

経済産業省のHEMSに用いられる蓄電池制御方法のECHONET Lite AIF仕様に関する国際標準化 国家プロジェクト

今年度推進中の国際標準化事業の概要

国プロテーマ名： HEMSに用いられる蓄電池制御方法のECHONET Lite AIF仕様に関する国際標準化

本国プロでは、国際標準化提案活動と海外への普及活動を行う。

事業期間	令和2年～令和4年
事業目的	<ul style="list-style-type: none">・蓄電池用ECHONET Lite AIF仕様の国際標準化に向けた活動を行い、令和4年度までにCD(委員会原案)承認を目指す。(提案先：ISO/IEC JTC1 SC25 WG1)・ECHONET LiteおよびAIF仕様について、海外への普及活動を推進し、本仕様の国際的な認知度向上を目指す。
令和4年度活動内容	<ul style="list-style-type: none">・令和3年度にWD(作業原案)と一緒にNP(新規提案)を提出し承認された。今年春のISO/IEC WG1国際会議にてCD案を提出し承認された。これにより、CDV(国際規格原案)となることが決議され、今年度中の投票完了を目指している。・海外への普及活動として、アジアを中心に海外展示会(ESS EXPO(韓国)、Enlit Asia(タイ)、Energy Taiwan、Enlit Europe、CES)への出展を行う。

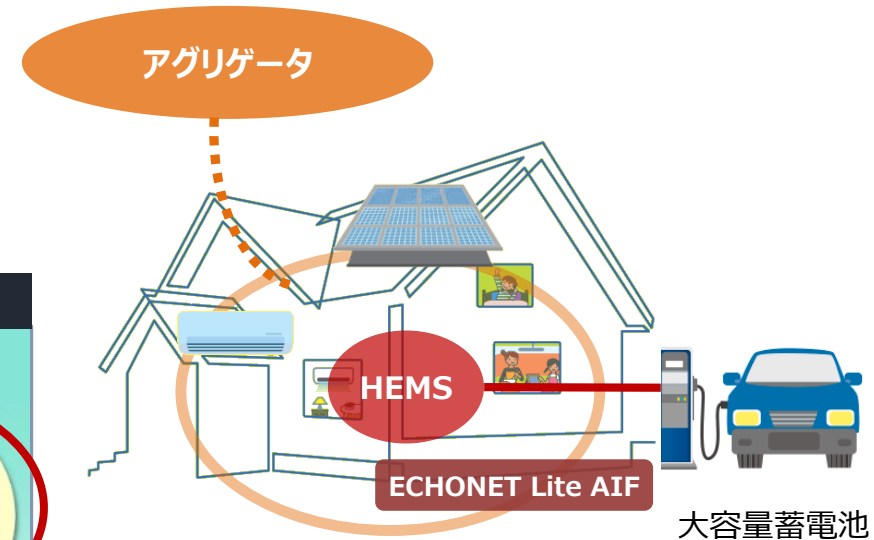
経済産業省のHEMSに用いられる蓄電池制御方法のECHONET Lite AIF仕様に関する国際標準化 国家プロジェクト



新たな価値の事例 (エネルギー)



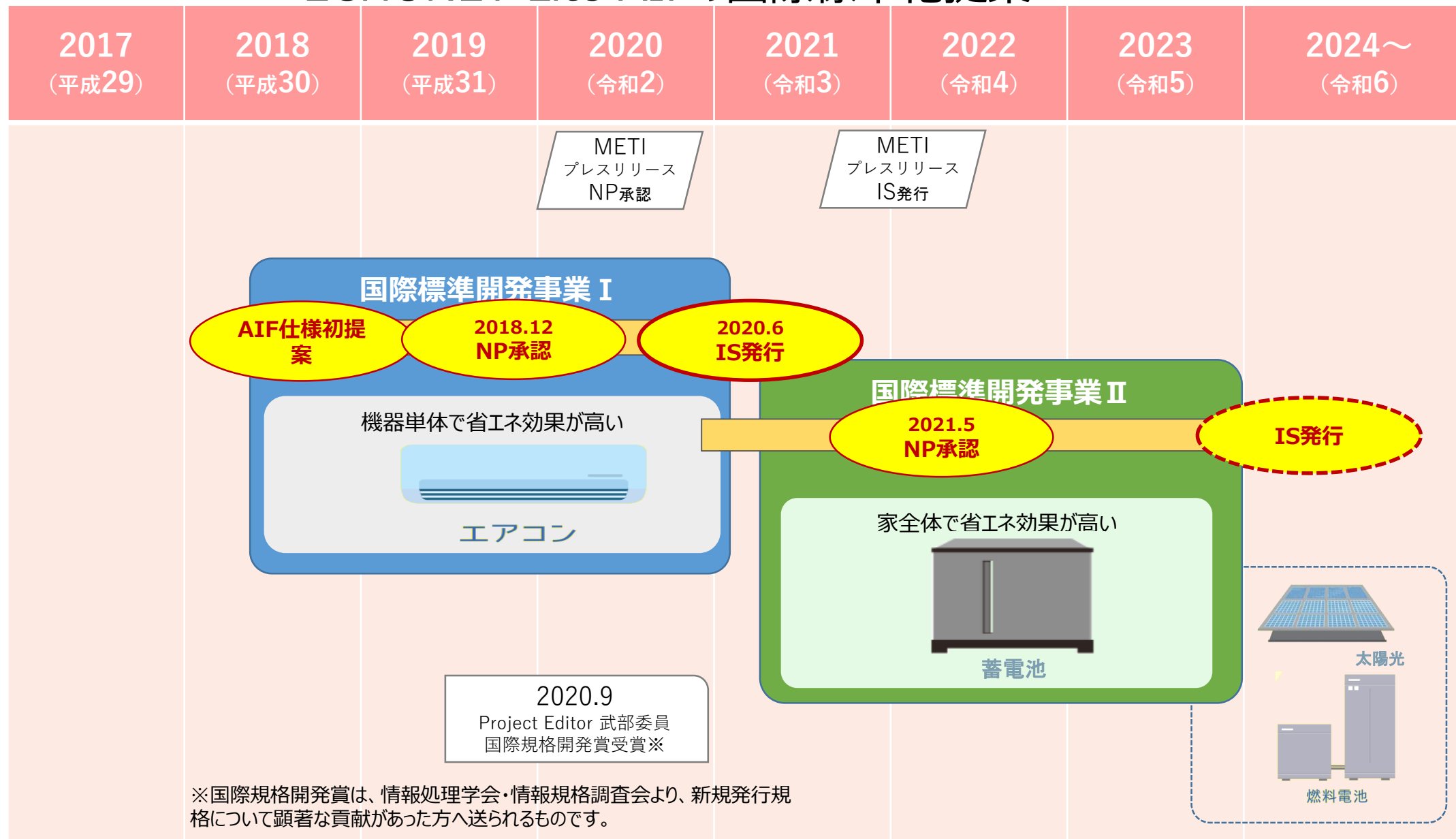
ECHONET Lite / AIFが作るHEMSで Society 5.0 : エネルギーの課題解決を促進



HEMSと大容量蓄電池（家庭用等）をつなげることで下記サービスを実現し、Society 5.0を促進する

- 家庭内エネルギーの有効活用
- エネルギーの地産地消
- 地域でエネルギーを融通
- 被災時の非常用電源

ECHONET Lite AIFの国際標準化提案



2021年度海外展示会出展の様子

● コロナ禍の中ではありますが、今年度も海外の展示会に積極的に参加

海外推進WG

2021年・リアル展示会

Enlit Europe



神奈川工科大学の国プロ（国際標準化）と連携しリアル展示会に出展。

2021年・オンライン展示会

Enlit Asia



- ・代表理事プレゼン
- ・紹介動画掲載

Energy Taiwan

2022年・リアル展示会

北米 CES



北米でのIoT化の状況や、標準化動向視察を兼ね、CES展示会に出展。（神奈川工科大学と連携）